

# いちご栽培管理 (R3.9.)

(有) 丸 富

8月上旬まで干ばつ酷暑だったが、中旬以降は梅雨に戻ったような曇雨天が続き、各地で豪雨災害があった。干ばつ傾向で盆頃までは病害が少なかったが、それ以降は各地で病害が拡大した。害虫も一部で発生した。

## 花芽分化促進

光合成を促進し、C/N率を上げて花芽を誘導する。花芽分化を確認してから定植すると、品質向上する。  
花芽分化促進に**笑顔 1,000倍(又は天地の恵み 500倍)**と**サンミネーラ 3,000倍**を数回、散布する。  
軟弱徒長抑制に**酸カル(又は天然ミネラル、時を越えた贈り物) 1,000倍**と**サンミネーラ 3,000倍**を散布する。

## 芽なし対策

定植前に肥料切れして樹勢が低下すると、芽なし株が多くなる。肥料の切れすぎに注意する。  
肥料が切れる前から定植まで**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を5日毎に灌注(散水)する。

## 害虫対策

苗が徒長し、混み合うと防除効果が低下する。害虫の発生が盛んな満月頃は、特に注意して観察する。  
事前対策として**バイオアクトTS 50~70 cc/10a**を5~7日毎に散水、又は散布する。  
日頃から害虫対策として**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**を防除時に混用散布する。

## 病害対策

窒素が切れ過ぎて、樹勢が低下すると、病害の発生が多くなる。定植まで樹勢を維持して、乗り越える。  
抵抗性強化に**天地の恵み 500倍**と**天然ミネラル(又は酸カル) 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を散布する。  
防除時に**天地の恵み 1,000倍**と**天然ミネラル(又は酸カル) 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を混用する。

## 活着促進

イチゴづくりは定植で決まる！と言うぐらい、活着が大事。満月頃に定植する場合は、特に活着促進する。  
活着促進に**Gバランス DF 5,000倍**を定植7日前に灌注(散水)する。株冷夜冷は入庫前(入庫中)に施用。  
定植前に**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を灌注(散水)する。定植後の活着促進は7日以内に、**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を出来れば2回、株まわりに灌注(散水)する。

## 追肥(液肥)

定植後は活着するまでたっぷり灌水散水する。施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	500~1000倍	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は酸カル)	1000~2000倍	
サンミネーラ	5000~10000倍	
バイオアクトTS	3000~5000倍	

※サンミネーラの代わりにシカアップ<sup>®</sup> 5000~10000倍、天然ミネラル 2000~3000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)